

GNA-200

32CH ASD D TYPE2+

32ch アンプ シェーパー デスクリ D タイプ2+

概説

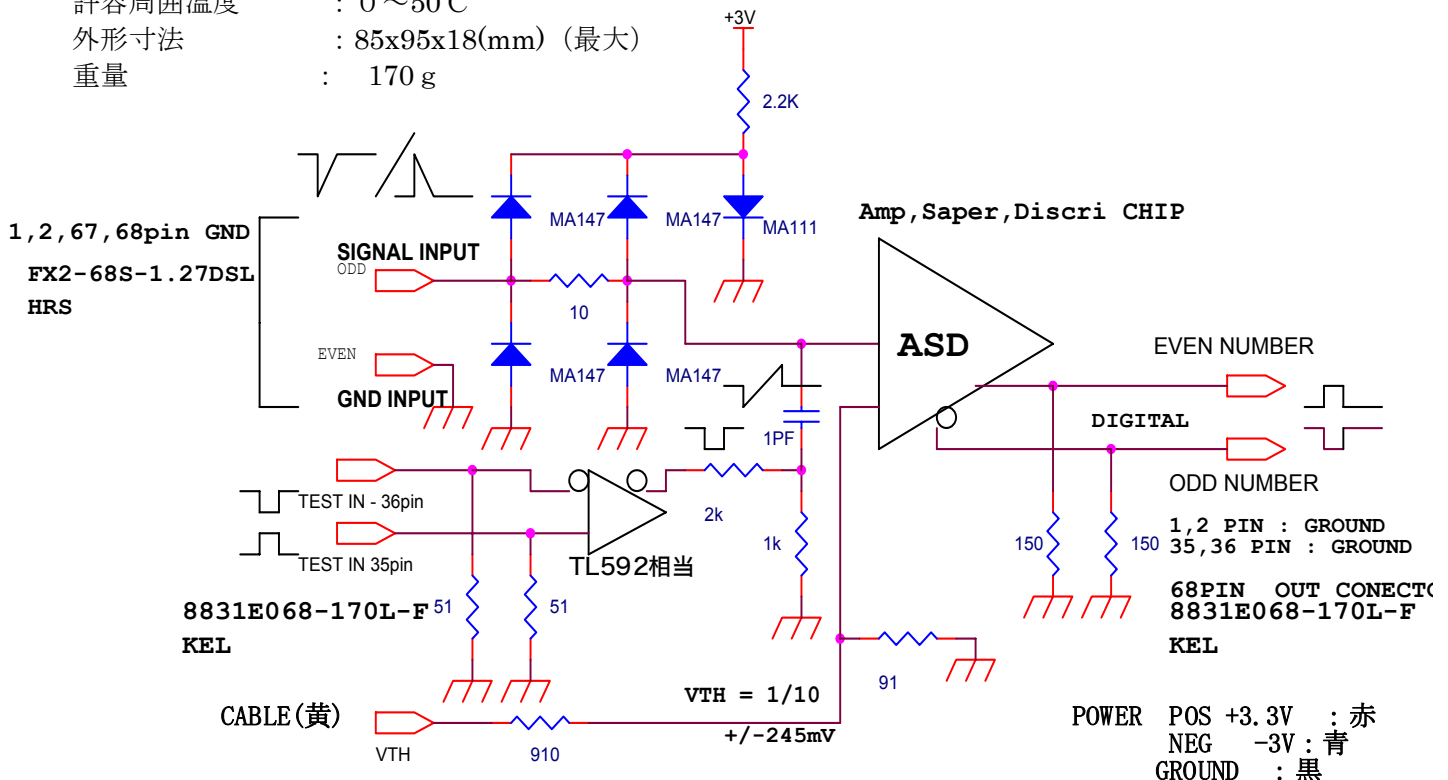
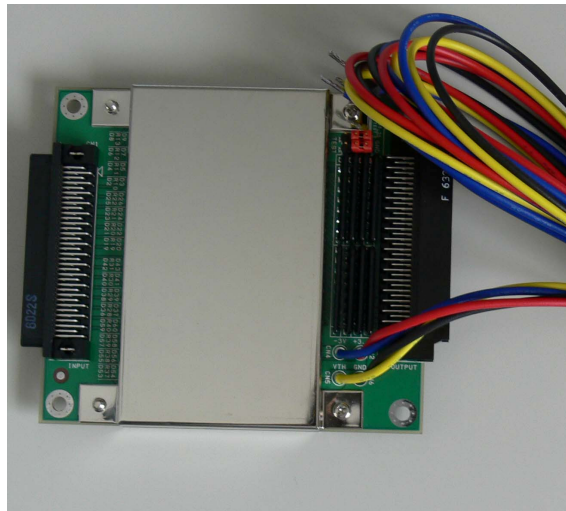
本増幅器は、素粒子物理学実験に使用されるMWP Cからの信号処理カードです。アンプ、シェーパー、デスクリミネーターの機能を持ち検出器に取り付け易いように設計されております。(本モデルはUSER専用 入力ピンアサインです)

特徴

- 低価格
- 軽量コンパクト
- デジタル、アナログ同時出力
- 入力保護機能付き
- LVDSレベル出力(デジタル出力)

仕様

- 入力感度 : チェンバー信号レベル
: (アノード、カソード用)
- 入力インピーダンス : 約90Ω
- 出力信号 : アナログ 疑似差動 最大振幅 1V
: デジタル LVDS 差動信号
- 積分時間 : 16nsec 及び 80nsec (仕様変更 指定できます)
- 信号レゾリューション電圧 : 集積回路ピンではコネクタ入力に対して1/10の電圧になります。
- テスト信号入力 : 差動入力 入力電圧範囲±1V以内 (51Ω終端時)
- 供給電源電圧 : -3V、+3~3.3V
- 消費電流 (ケーブルドライブ含む) : +3.3V系 0.82A、-3V系 0.11A 計 3.04W
- 許容周囲温度 : 0~50℃
- 外形寸法 : 85x95x18(mm) (最大)
- 重量 : 170g



8831E068-170L-F 通常35, 36PIN GROUNDですが
テストモードの際は基板上コネクタSWにて 変更して使います

附属 電源ケーブル仕様

ケーブル KV シリーズ 0.75mm (株) KHD 社製

各 標準 1 m

赤 : + 3.3V 用

青 : - 3V 用

黒 : GROUND 用

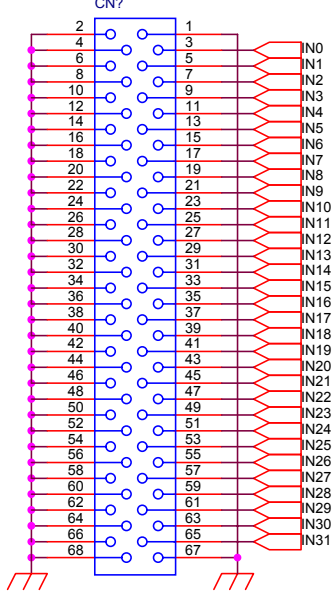
黄 : VTH 用

使用上の注意 : 消費電流多いため放熱に注意して下さい



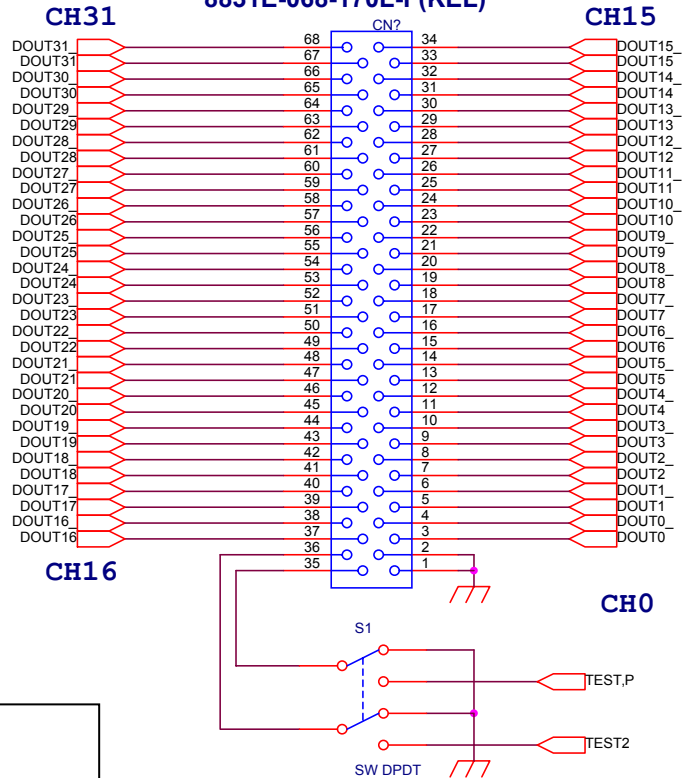
検出器側 コネクター アサイン (ヒロセ社製)

FX2-68S-1.27DSL(HRS)

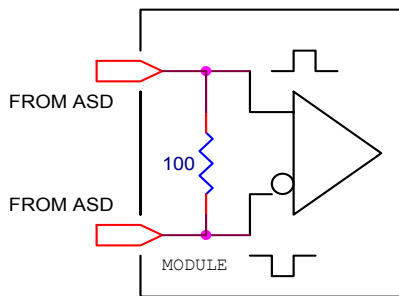


ケーブル側 コネクター アサイン (KEL社製)

8831E-068-170L-F(KEL)



出力ケーブル 相手方信号処理 例



DIGITAL 受け側
推奨回路

MWPC readout system の詳細は <http://www-etc.kek.jp/~sosamu/MWPC.pdf>

ASD IC の詳細は <http://www-online.kek.jp/~sosamu/ASD-PRR.pdf> を参照してください。

オプション品 : ASD用ケーブルコネクター (データ入力収集用)

GNA-200 32CH ASD D TYPE2+専用品です。

型式 8822E-068



基板 寸法図 (部品面視)
 上部 検出器側です

